

## 吉野復興大臣大阪府訪問ぶら下がり会見録

(平成29年6月11日(日)18:10～18:15 於)大阪ステーションシティ)

### 1. 発言要旨

今日は、「復興フォーラム in 大阪」でありまして、今日と明日と2日間に渡って、東北の良さをPRしたいと思っています。

今日はまず、よしもと芸人さんの「よしもとシュフラン」といった福島県の農産物、福島県の食材や技術を使って丹精込めて作ったものを認定して、それを今マルシェで売っています。ほんとうによしもと芸人さんは発信力がございませぬので、風評被害払拭のためにも大いに役立っているのかなという思いです。

また、学生ボランティアのポスターの発表がありました。このキャッチフレーズがすばらしいですね。最優秀賞、優秀賞含めて、6年が経ち7年目を迎えた今にぴったりのキャッチコピーだと思います。「ただいま。」これが被災地を元気付けということ。そしてこれが、東北を知ることになる。そして再度行ってみたいという、まさに我々が求める「来てください。」そして、「体験してください。」「いかに今復興が進んでいるかみてください。」というぴったりの言葉が込められたキャッチコピーとして作っていただきました。

そして、あそこにおられる大垣東高等学校は、ずっと福島県の相馬市のみなと保育園というところに飛び出す絵本を作って子供達の支援をしております。ここにいる人には大学生もいます。高校を卒業した後もまだ福島県にボランティアとして絵本を作って、そして子供達と一緒にやってる。それが彼女達にもいい経験をするし、自分の人生の中で大きな経験をするし、私達、被災者にとっても元気をもらえる。特に心のケアが必要な子供達、私も含めてなんです。元気をいただける。それが復興の力強さになる。こうやって元気をもらっていることをほんとに嬉しく思います。

また、マルシェではたくさん試食をしました。宮城県のホヤは完売なんです。もう試食しか残っていませんでした。今、ホヤは韓国で輸入禁止になったもんですから、キムチにホヤを使っていたんですが、2年連続廃棄処分されました。でも日本人が食べないからホヤの美味しさがわからなかったもので、こうやって今食べてみるとものすごく美味しい食材なので、日本人だけで売り切れるのではないかなというこんな強い自信を持ったところです。

また、4K動画がユーチューブで公開されている、東北の観光、東北地方のすばらしい映像を見させていただきました。自分の生まれたふるさとですが、改めてこんなに風光明媚ないいところが東北にはたくさんあるんだなと改めて感じさせていただきました。です

から、外国の方々もこの映像を見れば必ず行ってみたいなという心になるのかなと思います。以上です。

## 2. 質疑応答

(問) 大臣は就任してから、はじめての関西だと思いましたが、今日実際イベントを見てみてどのような手応えを感じたでしょうか。

(答) ここの会場が大阪駅の真上でびっくりしました。この素晴らしいロケーションのもとで多くの方々に参加をしていただきました。関西の方々は、東北といえば遠いところと感じています。でも、こうやって「復興フォーラム in 大阪」をやることが東北を身近に感じていただいて、東北に来てもらって、東北は素晴らしいところなんだとって体験をしていただいて、また関西に帰ってきていただいて、お友達にいっぱい宣伝することで東北の良さ、被災地の良さをわかるということで、今日の復興庁のこの2日間のイベントはほんとに時期を得た素晴らしいものだなと思います。

(以 上)